

2015 年 10 月 29 日

報道関係各位

中部学院大学
中部学院大学短期大学部

関キャンパスで防災訓練、煙道体験を実施 関市消防団中部学院大学学生隊も出動

中部学院大学（学長 古田 善伯）ならびに中部学院大学短期大学部（学長 片桐 多恵子）は 11 月 4 日、関キャンパスで防災訓練などを実施します。

今回の目的は、消防計画に基づき、地震・火災などに伴う災害の発生を想定し、**緊急時における人命の安全、被害拡大の防止、災害の予防を図る**とともに、**教職員や学生の防災・防火意識の向上を図る**ことです。

また、本学では今年 4 月、**関市消防団中部学院大学学生隊**（学生 26 人、教職員 2 人、※）が発足しました。今回の防災訓練では学生隊 5 人が参加し、**応急手当をはじめ、消火栓を使った消火訓練に加わり、リーダーシップを発揮**します。

記

- 日 時 2015 年 11 月 4 日（水）午後 2 時 30 分～同 3 時 30 分（雨天時変更あり）
- 場 所 中部学院大学 関キャンパス（関市桐ヶ丘 2 丁目 1 番地）本館前広場
- 参加者 学生、教職員 約 250 人
- 内 容 通報訓練、避難訓練、煙道体験ほか

■ 実施手順、避難経路などは裏面参照

※ 関市消防団中部学院大学学生隊

これまで、消防団行事に参加して PR したり、救命講習を受講したり、主に人材育成事業として参加してきました。学生隊員は、卒業後に地元などに戻って消防団に再入団した際に、即戦力となる人材を育成することも目的としています。消防隊員のデザインは、大学のロゴマークと関市の市章を組み合わせたもので、学生が作製しました。今後も行事への参加、消防団の PR 活動、予防広報など、さまざまな場面での活躍が期待されています。

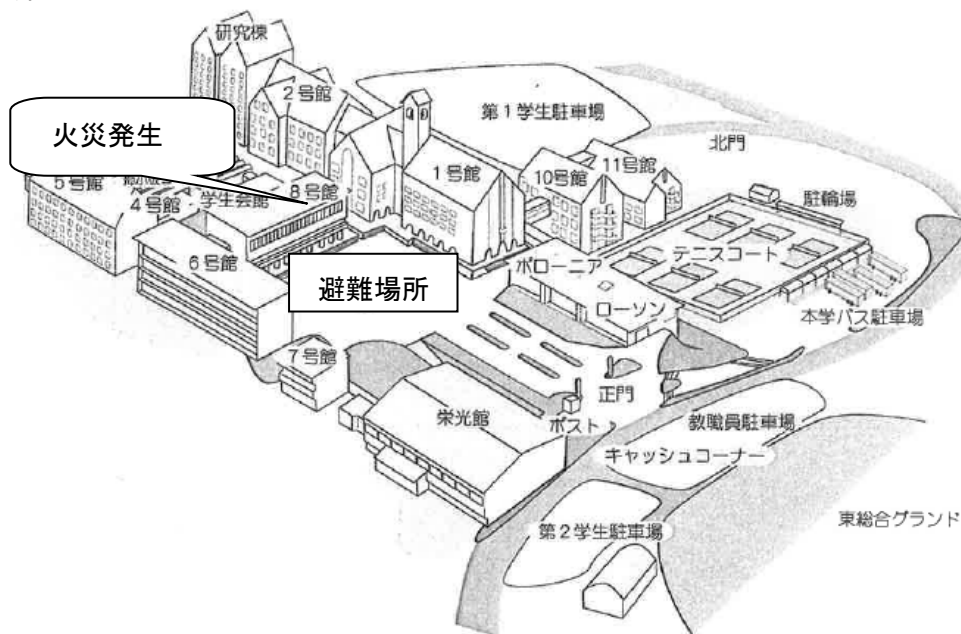
■ 実施手順

8号館2階給湯室より出火、炎上中という想定の下、各訓練を開始。避難後には、本館広場にて、はしご車による救助訓練を見学します。

【当日進行】＊雨天時は内容変更して実施

- 14:30 地震による火災発生
- 14:50 非常ベル鳴動 119番通報 一斉放送
- 14:51 歩行避難開始 (煙道体験、担架搬送訓練)
- 14:58 避難終了
- 15:00 消火訓練 (消火器、消火栓放水訓練)
- 15:05 はしご車出動 救助見学
- 15:15 講評
- 15:20 終了 解散・片付け

■ 避難経路



以上

(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学 総務課 担当：篠田 (総務課長)

TEL:0575-24-2211 (関キャンパス) Mail : y-shinoda@chubu-gu.ac.jp